

# 長丘小学校 平成26年度 第1回 学校評価のまとめ

H26.10.3 長丘小学校

アンケートへのご協力、ありがとうございました。今後の指導に生かしていきたいと思えます。 評価アンケート実施7月

アンケート実施人数 児童77名 教師13名 保護者名(77名) A=そう思う B=だいたいそう思う C=あまりそう思わない D=そう思わない

項目 行動目標	評価内容【児童】	集計(%)		評価内容【教職員】	集計(%)		評価内容【保護者】	集計(%)		
		A+B	C+D		A+B	C+D		A+B	C+D	
1	学習	授業は、わかりやすく、落ち着いて勉強することができる。	95	5	学級経営や学習環境に配慮し、教材研究や授業展開を工夫した実践を行っている。	100	0	授業はわかりやすく、学習内容が十分理解できるように学習の進め方を工夫している。	99	1
2	目標3	学習には真剣に取り組み、自分の考えを発表することができる。	77	23	個別指導やTT指導、グループ学習などを効果的に行ない、考えを深めるようにしている。	92	8	授業では子どもの実態や課題に応じて、一人一人を大事にした指導を行っている。	99	1
3	生活	学校の勉強や行事、友だちとの生活は楽しい。	94	6	楽しく学校に来ることができるように授業改善、人間関係づくり、学校行事など工夫している。	92	8	学校は子どもたちが安心して学べる教育環境を整えている。	99	1
4		学校のきまりや家庭の約束を守って生活している。	97	3	健康安全や生徒指導に関する指導や連携をていねいに行なっている。	92	8	子どもたちはきまりや約束を守って生活している。	90	10
5	目標1	進んであいさつをし、ていねいな言葉づかいに心がけている。	87	13	あいさつやていねいな言葉づかいの指導に心がけてきたけっか、実現してきている。	92	8	子どもたちは、あいさつがきちんとでき、ていねいな言葉づかいができる。	92	8
6	目標2	自分は、家族や先生・友だちに大切にされている。	91	9	人間関係や人権に配慮した学級経営や啓発に努めている。	92	8	学校は保護者との信頼を深め、子どもの理解に努めている。	99	1
7		安全に気をつけ、健康づくりや体力向上のためにがんばっている。	94	6	交通安全や防災教育、健康教育に関わる指導を積極的に行っている。	92	8	学校は安全教育や健康教育に力を入れて取り組んでいる。	97	3
8	プラス1	テレビやゲームの時間を減らし、学習や読書、お手伝いをしている。	88	12	メディアコントロールの意識や理解が深まるよう指導や働きかけをしている。	92	8	子どもは進んで家庭学習や読書、お手伝いなどができるようになってきている。	81	19
9	連携	困ったことは先生に相談することができる。	83	17	子どもの理解に努め、保護者との連絡や外部機関との連携をていねいに行っている。	100	0	学校職員は、子どもの話をよく聞き、保護者や地域の方に対して適切な対応をしている。	97	3
10	発信	学校からのお知らせは親にきちんとわたり、学校の様子を話すことができる。	92	8	おたよりや連絡を通して、学校の取り組みや子どもの様子などをていねいに伝えている。	100	0	学校は行事の取り組みや子どもたちの様子をわかりやすく伝えている。	99	1

\*「プラス1」:中野市では「早寝早起き朝ごはん」にプラス1として各校の行動目標を掲げるよう求めている。本校のプラス1は「スイッチオフでゆたかな生活」

## 26年度1学期学校評価の結果から

◇改善されたこと ◆課題

### 【児童】

◇子どもたちが学校生活に満足感を持って取り組んでいる様子がうかがえる。昨年度と比較しても6、7、8、9も向上しており、よいスタートができたのではないかと考える。  
◇8のメディアコントロールも3年目で徐々に定着してきているのではと考える。キャラクター募集のように意識をつなげる取り組みなどを継続していきたい。  
◆2については、授業には落ち着いて取り組んでいるが自分の考えを発表するのはもう一つという結果が出た。日々の授業や生活指導の面から、改めて教師自身が授業について謙虚に振り返り、改善に努めたい。

### 【教職員】

◇1、9、10について、保護者からの評価でもほぼ100%に近い満足度を得ることができた。学校として地道に誠実に取り組んできた成果として受け止められる。  
◆しかし、9の児童の回答では83%となった。教師や保護者が十分達成していると評価された一方で、C・Dと答えている児童がいることからいっそうの児童理解に努めていきたい。  
◆2については児童の回答では77%となった。自分の発言に自信がもてないという実態がうかがえる。授業は分かりやすいと回答している子どもたちに自信を持たせるために授業の質を高める研鑽を重ねていきたい。

### 【保護者】

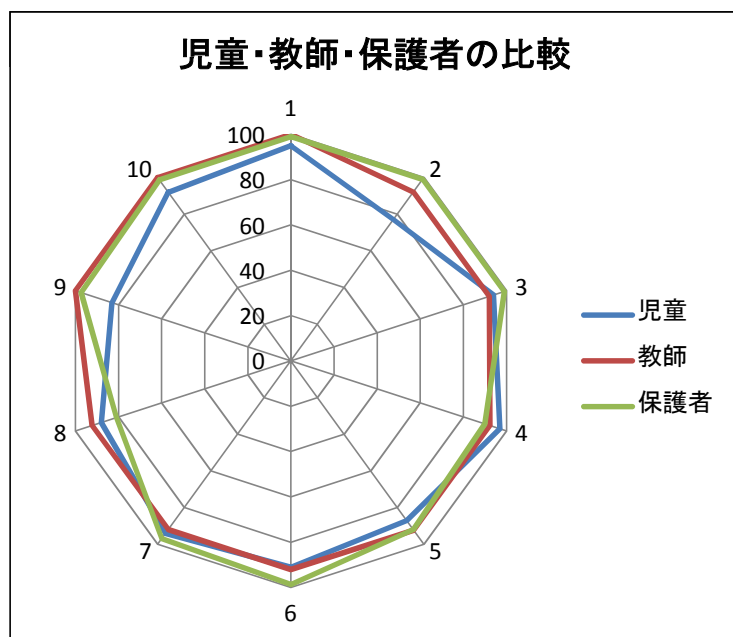
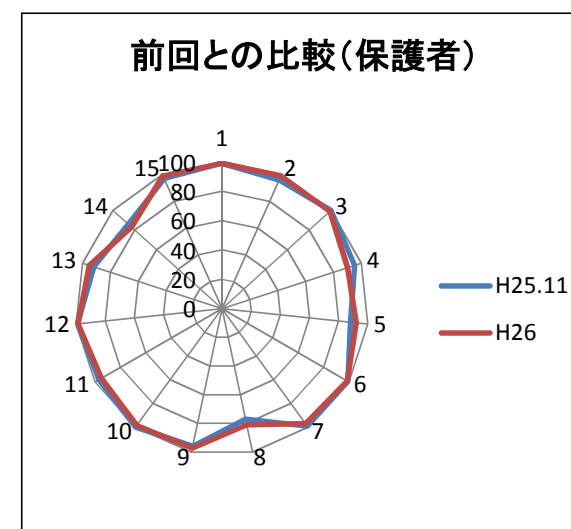
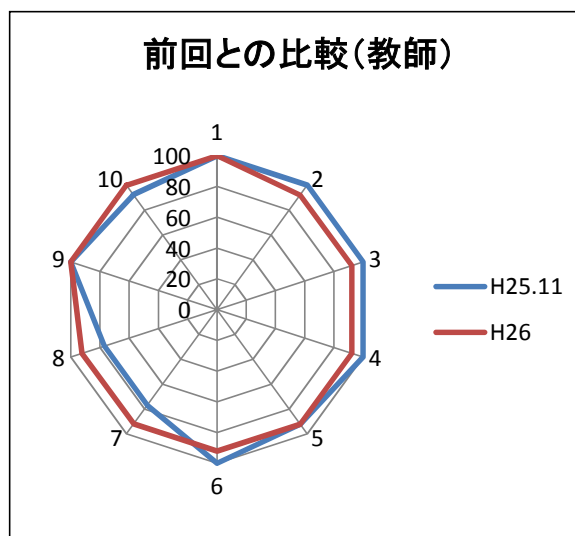
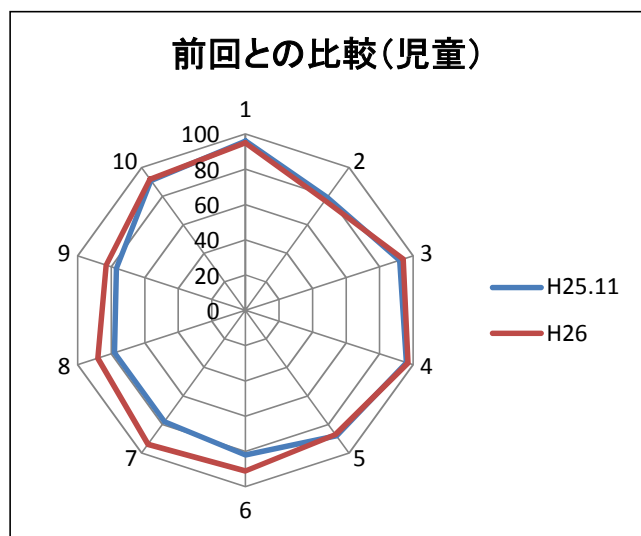
◇10項目中9項目で90~100%の高い評価を得ることができた。学校職員や学校経営に対して信頼や満足感を持っていただいていることが推測される。引き続き開かれた学校づくりに努めていきたい。  
◆メディアコントロールデーは3年目を迎えた。ご家庭でも目標をもって積極的に実践していただき、長丘小の誇れる活動となってきており、大変ありがたいことである。この取り組みが毎日の生活にも広がっていきけるようにしていけたらと考える。  
◆14の危機管理への備えについては83%という結果であった。学校と家庭で協力して災害時などへの対応などの意識を高めていきたい。

	評価内容【保護者・家庭として】	集計(%)	
		A+B	C+D
11	参観日や懇談会、学校の行事には、できるだけ参加するようにしている。	95	5
12	学校からの通知やおたより等にはできるだけ目をとおすようにしている。	99	1
13	メディアコントロールの主旨を理解し協力している。	95	5
14	保護者として交通安全や地震等の災害に対する危機管理に備えている。	83	17
15	家庭・地域・学校がさらに連携して特色ある教育活動を進めていくことが大切である。	99	1

### 【総合的な課題】

- ◆児童一人ひとりと教師とのいっそうの信頼関係づくり
- ◆メディアコントロールデーのよりよい継続。家庭学習へのつながり
- ◆児童が自信を持って取り組めるための授業改善

<学校評価資料> 昨年度実施のアンケート結果との比較



・昨年度と比較したグラフでは、児童は、6番「自分は、家族や先生・友だちに大切にされている」7番「安全に気をつけ、健康づくりや体力向上のためにがんばっている」8番「テレビやゲームの時間を減らし、学習や読書、お手伝いをしている」9番「困ったことは先生に相談することができる」の評価項目が上昇した。保護者はだいたい類似型となった。教師の回答は、2番「個別指導やTT指導、グループ学習などを効果的に行ない、考えを深めるようにしている」、3番「楽しく学校に来ることができるように授業改善、人間関係づくり、学校行事など工夫している」、4番「健康安全や生徒指導に関する指導や連携をていねいに行なっている」6番「人間関係や人権に配慮した学級経営や啓発に努めている」の評価項目の数値がやや低下している。子どもたちにとってよりよい授業をめざそうとする自己反省が影響していることが推測される。

・「児童・教師・保護者の比較」をみると、2番「学習には真剣に取り組み、自分の考えを発表することができる」では、教師の評価92%、保護者の評価99%に対して児童は77%と下回っている。また9番「困ったことは先生に相談することができる」では、教師・保護者が100%・97%なのに対し、児童は83%とずれがある。昨年度より数値は向上しているので、より意識して子どもたちが相談しやすいように対応していく必要がある。また、いじめや不登校を未然に防いでいくことから、このような評価の児童がいることを真摯に受け止め、学習や生活など、学校生活の全般において丁寧な対応と指導に心がけていきたい。